

第18回 22q11.2 欠失症候群集団外来（オンライン）

開催日 令和3年10月8日（金）14時00分～16時00分
参加者家族 12家族（埼玉県 11家族、県外 1家族）
お子さんの年齢：1歳～11歳
内容 【第1部】講演会 沢 千晶 言語聴覚士
【第2部】家族交流会



第1部 講演会

- ✿ 沢 言語聴覚士が「22q11.2 欠失症候群のお子さんとはことばについて」というテーマでお話しました。
- ・ 言語聴覚士について
- ・ 言葉の発達と発達を促す関わりについて
- ・ 22q11.2 欠失症候群のお子さんの言葉の特徴
- ・ 事前質問について



第2部 家族交流会

- ✿ 参加者の自己紹介
- ・ 「お子さんの良いところ・自慢」を含めてお話しいただき、お子さんのとっておきのお写真も共有していただきました。
- ✿ グループ交流会
- ・ ご家族だけのグループで自由に交流していただきました。

<アンケートから>

- ✿ 講演会に関して
- ・ 改めて、22q（11.2 欠失症候群）の言葉の特徴などの再確認ができました。
- ・ 以前新生児科の先生が言われていた「言葉は複合的な発達が必要。」という意味が良く分かった。ことばを伸ばすための関わり方が知れて良かった。
- ・ 講演のテーマも子供の病状のことに関係することだったので、改めて理解を深められた。
- ✿ 集団外来に関して
- ・ 学校生活や友達とのコミュニケーションが心配だったが、他の方のお話等聞けて良かった。
- ・ 近い年齢の子がいなかったのが少し残念でしたが、就学のことなど聞けて良かったです。
- ・ 自分の子供と同様の手術をされた方もいて、経験された貴重なお話を聞いて参考になった。
- ・ 似た悩みを抱えている方も多くいると思うので、共有、一緒に考えられると良いと思う。

<ご参加いただいたご家族の皆さま、ありがとうございました。>